d'log®

ランチャー 使い方ガイド

d'log® のロゴマークは株式会社カスタムの登録商標です。
©2021 CUSTOM Corporation

1. アプリのインストール
2. メインメニュー
3. dlog USB
3-1. dlog USB アプリ・メインメニュー
3-2. センサーの接続
3-3. 機能
1. センサー
2. レポート
3. センサー設定
4. データベース
5. ファイル操作
6. システム設定
7. アプリ情報
8. ヘルプ
9. 終了
4. DLGW / DRGW ゲートウェイの設定
4-1. DLGW / DRGW 設定メニュー（簡易）
4-2. DLGW / DRGW 設定メニュー（詳細）
5. DL1201/DL2101/DR-1201/DR2101 センサー通信間隔設定
5-1. DL1201 / DL2101 センサー通信間隔設定
5-2. DR1201 / DR2101 センサー通信間隔設定

1. アプリのインストール

1. dlog シリーズウェブサイトから Windows アプリをダウンロードする。

www.dlog.jp

2. ランチャーの EXE をクリックしてアプリを起動する。

2. メインメニュー

dlog USB：
DB1201のUSB 接続プログラムを起動する。
操作方法は「3. dlog USB」を参照。

dlog Cloud：
WEB アプリーケーションを起動する。 操作方法は WEB 版を参照。

GW 設定：
中距離 / 長距離無線ゲートウェイ設定用アプリを起動する。
操作方法は「4. DLGW / DRGW ゲートウェイの設定」を参照。

センサー設定：
LoRa センサーの通信間隔設定用アプリを起動する。
操作方法は「5. センサー設定」を参照。

オンラインマニュアル：
マニュアルのダウンロードサイトに移動する。

3.dlog USB　3-1. dlog USB アプリ

メインメニューの「dlog USB」を押すと表示されます。

センサー　接続したセンサーの情報を見ることができます。

レポート　センサーに保存されているデータを表示します。

センサー設定　センサーに設定された情報を表示 / 編集できます。

データベース
PC アプリに取り込まれた温度記録のリストです。比較や詳細情報の確認を行えます。

ファイル操作
「レポート」または「データベース」機能で表示したデータを各種ファイルに書き出したり、取込んだりできます。

システム設定　送信メールや PDF レポートなどの設定を行います。

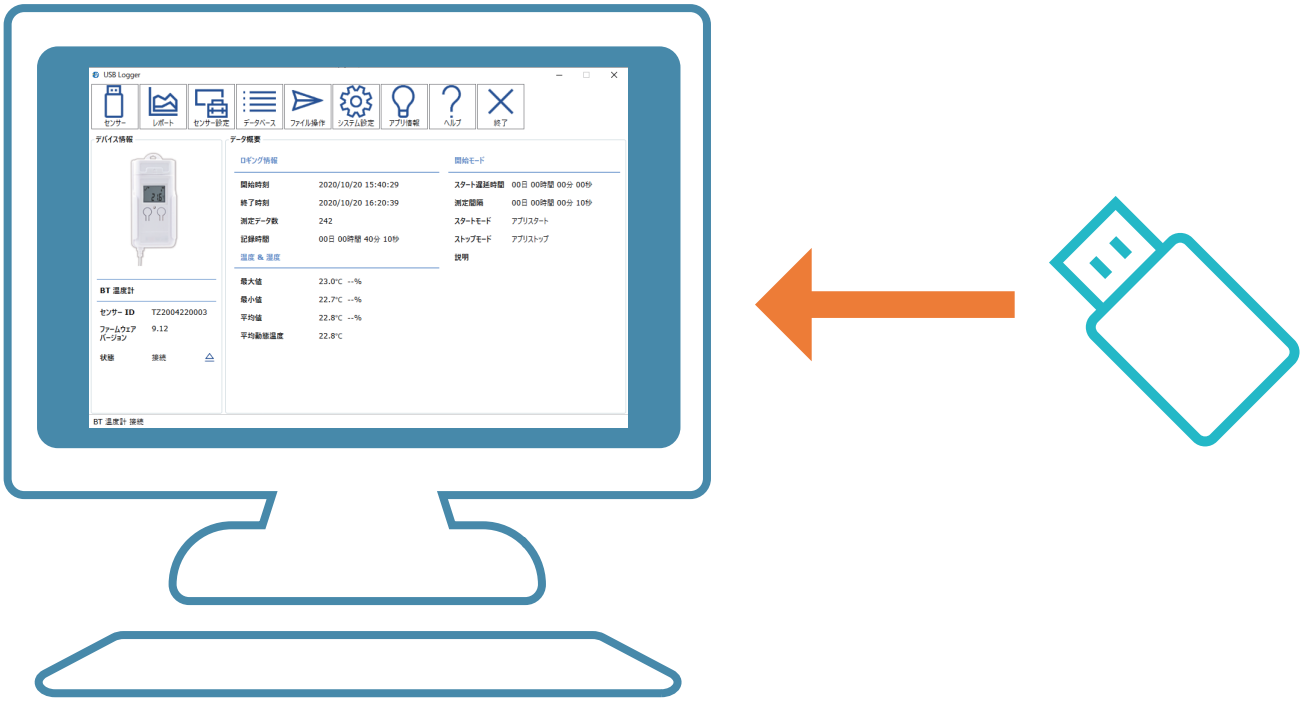
アプリ情報　アプリのバージョン情報を表示します。

ヘルプ　PDF 版の取扱い説明書を表示します。

終了　USB ロガーアプリを終了しランチャー画面に戻ります。

3.dlog USB　3-2. センサーの接続

1.アプリケーションdlogを起動したまま、PCのUSBポートにセンサーをつなぐ。



ヒント：画面が表示されない時は

センサーを USB ポートに接続してもセンサーの情報が画面に表示されず、センサーの LED が緑と赤の点滅をしている状態は、センサー内部のデータ処理を行っています。
しばらく待つと画面にセンサーの情報が表示されます。

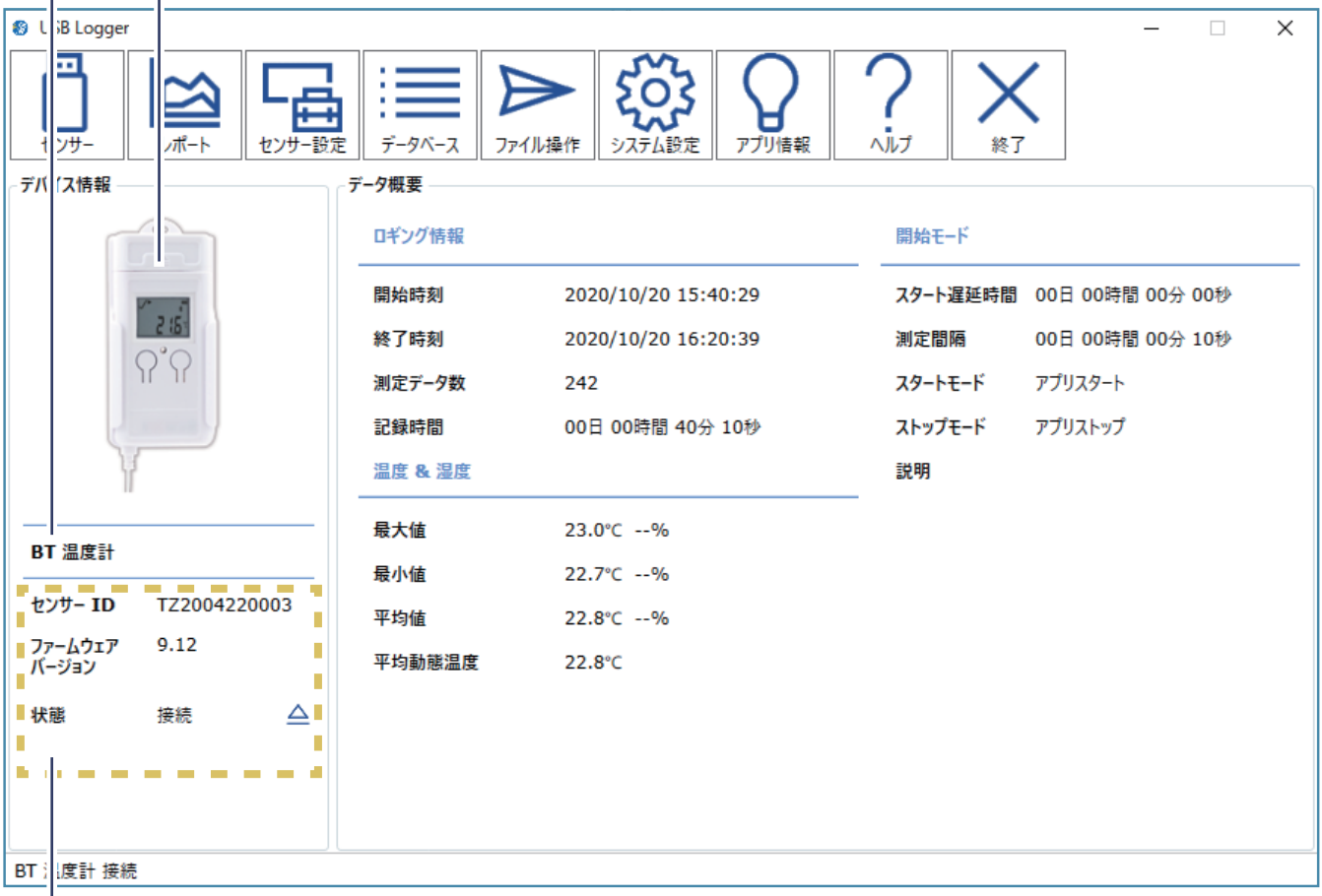
2.画面上部にあるボタンを選んで様々な機能を操作できます。各機能の詳細は「機能」の項目をご覧ください。

3-3. 機能 / 1. センサー

接続したセンサーの情報を見ることができます。

接続中センサーの種別を表示します。

接続中のセンサー画像（製品イメージ）を表示します。



デバイス情報

センサー ID：

接続中センサーのシリアル No を表示します。

ファームウェアバージョン：

接続中センサーの FW バージョンを表示します。

状態：

アプリとの接続状態を表示します。（接続中の場合、△で接続解除）

3-3. 機能 / 1. センサー

ロギング情報

開始時刻：記録開始時刻を表示します。

終了時刻：記録終了時刻を表示します。

測定データ数：
保存しているデータ数を表示します。（最大 32,000 件）

記録時間：測定していた期間を表示します。

温度 & 湿度（湿度の表示は温湿度センサーのみ）

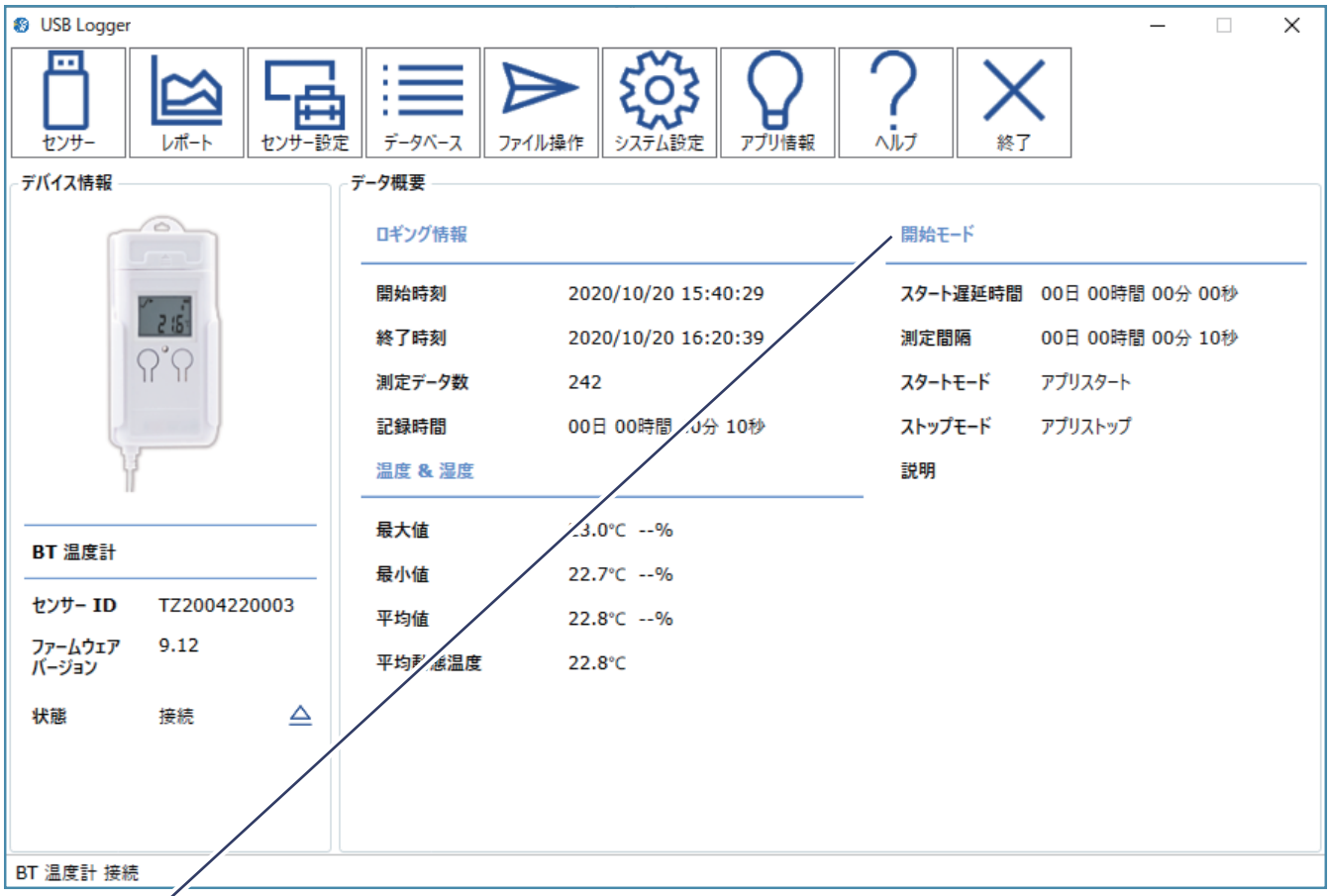
最大値：記録データ中の最大値を表示します。

最小値：記録データ中の最小値を表示します。

平均値：記録データ中の平均値を表示します。

平均動態温度：
記録データ中の平均動態温度を表示します。

3-3. 機能 / 1. センサー



開始モード

スタート遅延時間：
スタート操作から記録開始までの遅延時間を表示します。（設定時のみ）

測定間隔：記録データの測定間隔を表示します。

スタートモード：記録開始の方法を表示します。
アプリスタート⇒スマートフォンアプリから開始します。
ボタンスタート⇒センサーのボタンから開始します。
日時⇒時間指定スタートします。（設定時のみ）

ストップモード：記録停止の方法を表示
アプリストップ⇒スマートフォンアプリから停止します。
ボタンストップ⇒センサーのボタンから停止します。

説明：コメントを表示します。（設定してある場合のみ）

3-3. 機能 / 2. レポート

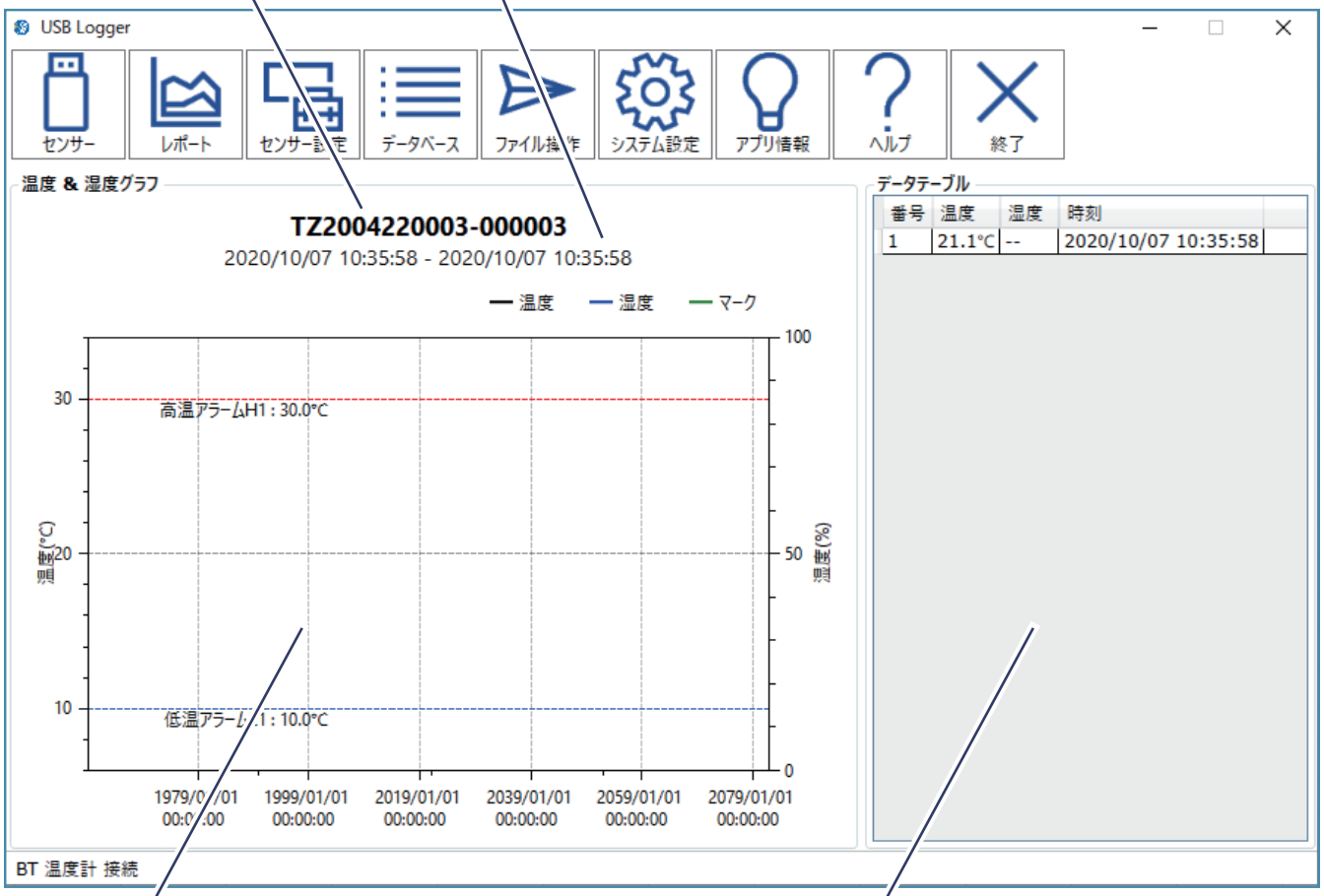
センサーに保存されているデータを表示します。

※センサーを繋いでいないとレポートボタンは選択できません。

温度＆湿度グラフ（湿度の表示は温湿度センサーのみ）

グラフ表示しているセンサーのシリアル番号を表示します。

測定開始時刻－測定終了時刻を表示します。



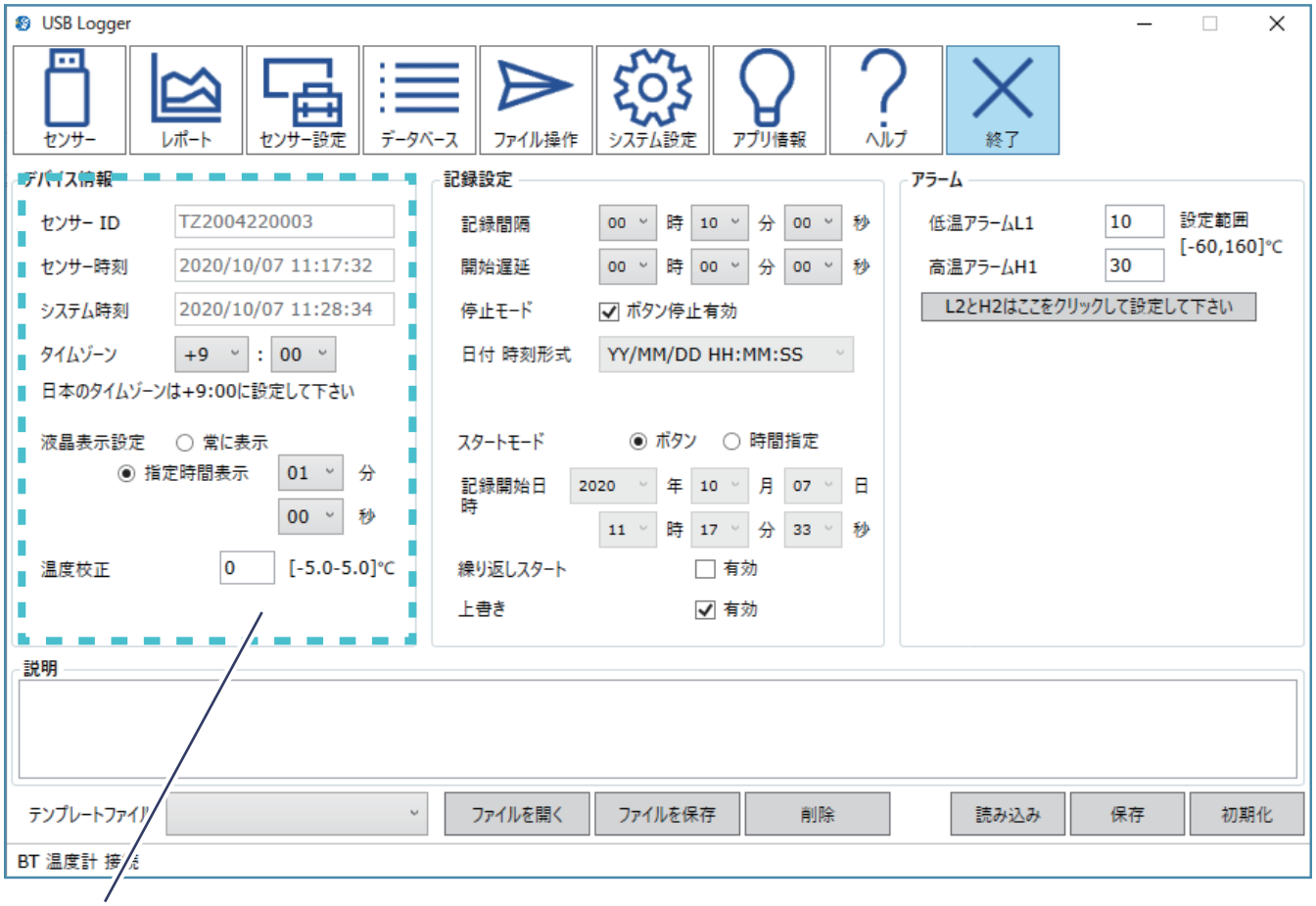
グラフエリア：
設定している場合、
アラームのラインを表示します。

データテーブル：
対象センサーの記録データを
表形式で表示します。

3-3. 機能 / 3. センサー設定

センサーに設定された情報を表示 / 編集できます。

※センサーを繋いでいないとレポートボタンは選択できません。



デバイス情報

センサー ID：接続中センサーのシリアル No を表示します。

センサー時刻：接続した時点でのセンサー時刻を表示します。

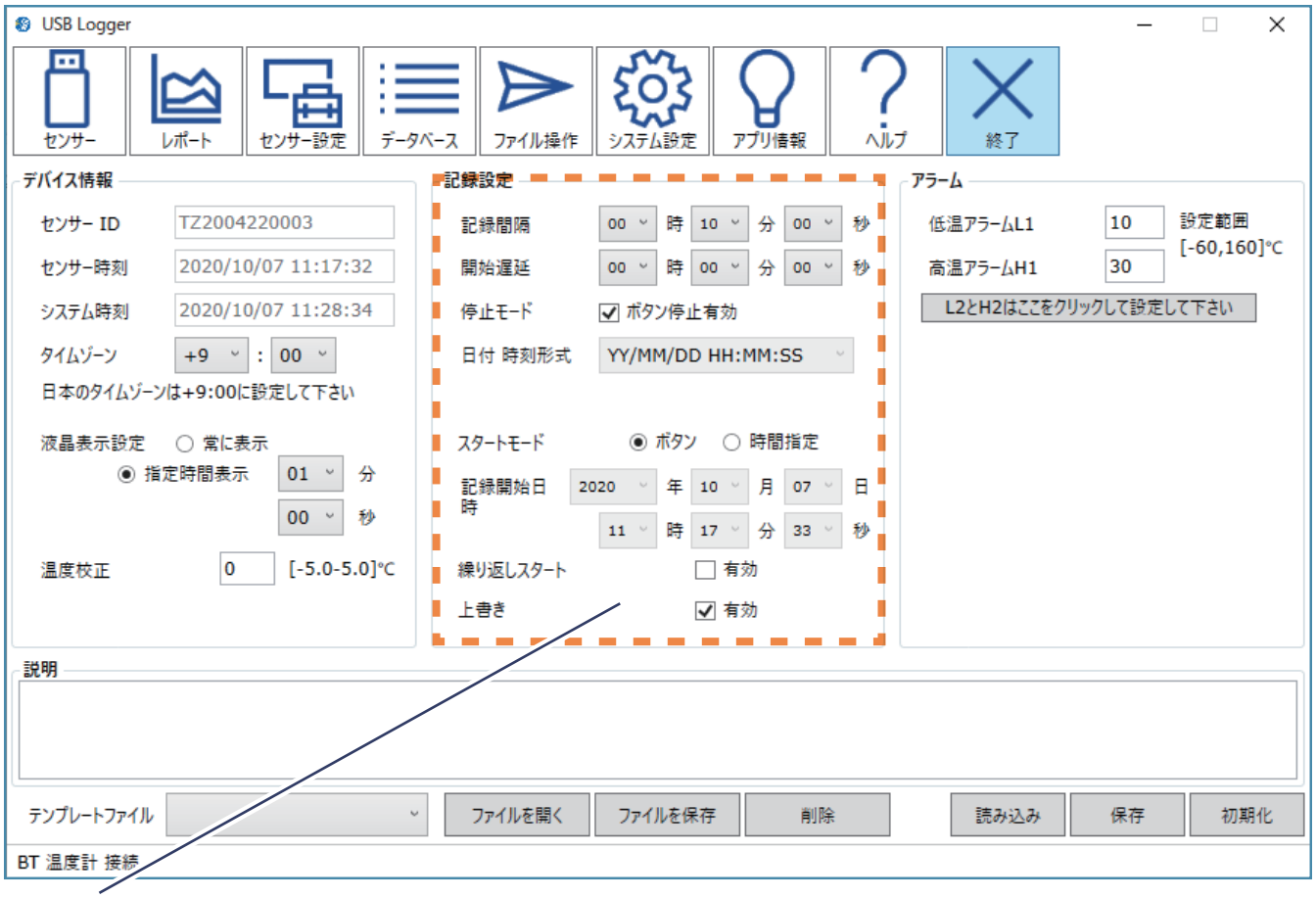
システム時刻：PC の時刻を表示します。

タイムゾーン：使用するタイムゾーンを選択します。（日本の場合 +9：00）

液晶表示設定：
常に表示⇒センサーの液晶を常に表示します。
指定時間表示⇒操作が無い場合、指定時間後に液晶表示を OFF にします。

温度校正：校正値の補正値を入力します。

3-3. 機能 / 3. センサー設定



記録設定

記録間隔：データの保存間隔を設定

開始遅延:スタート操作後、実際に記録開始するまでの遅延時間を設定します。

停止モード：ボタン停止有効
チェックすると、センサーのボタンで記録停止が可能です。
チェックを外すとアプリからのみ記録停止が可能です。

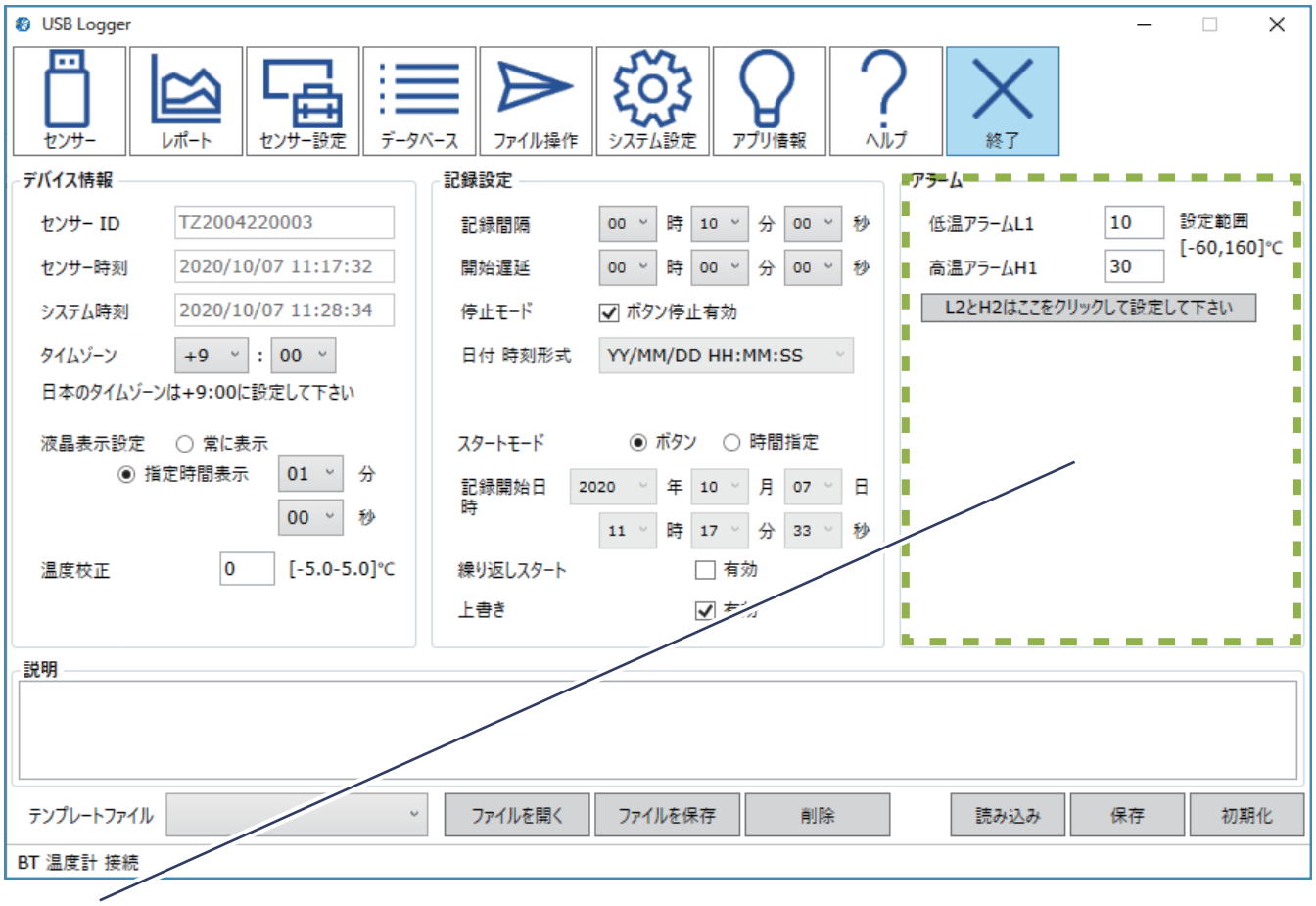
日付 時刻形式：YY/MM/DD HH:MM:SS に固定。

スタートモード：
ボタン⇒センサーやアプリのボタンからスタートします。
時間指定⇒設定した記録開始日時からスタートします。

繰り返しスタート：
チェックをすると記録停止後にもう一度記録開始が可能になります。
チェックを外すと記録停止後の記録再開が不可になります。

上書き：
チェックすると 32,000 件の記録が埋まった場合に古いデータを消去し記録を続けます。チェックを外すと32,000件の記録が埋まった時に記録を停止します。

3-3. 機能 / 3. センサー設定



アラーム

低温アラームと高温アラームの設定が可能です。

温度アラーム設定 温度アラーム設定画面を開きます。

アラームは高温、低温共に 2 ポイントずつ設定できます。それぞれ H1,H2 が高温、L1,L2 が低温を表します。チェックボックスにマークを入れた項目が有効になります。

温度：温度条件の値を入力します

アラームタイプ
単一：一度でも設定値を超えたらアラームを鳴らします。
累積：2 回以上設定値を超えたらアラームを鳴らします。

アラーム遅延
指定時間設定値を超えたらアラームを鳴らします。

※DR1201 は温度センサーのみ対応

湿度アラーム設定 湿度アラーム設定画面を開きます。

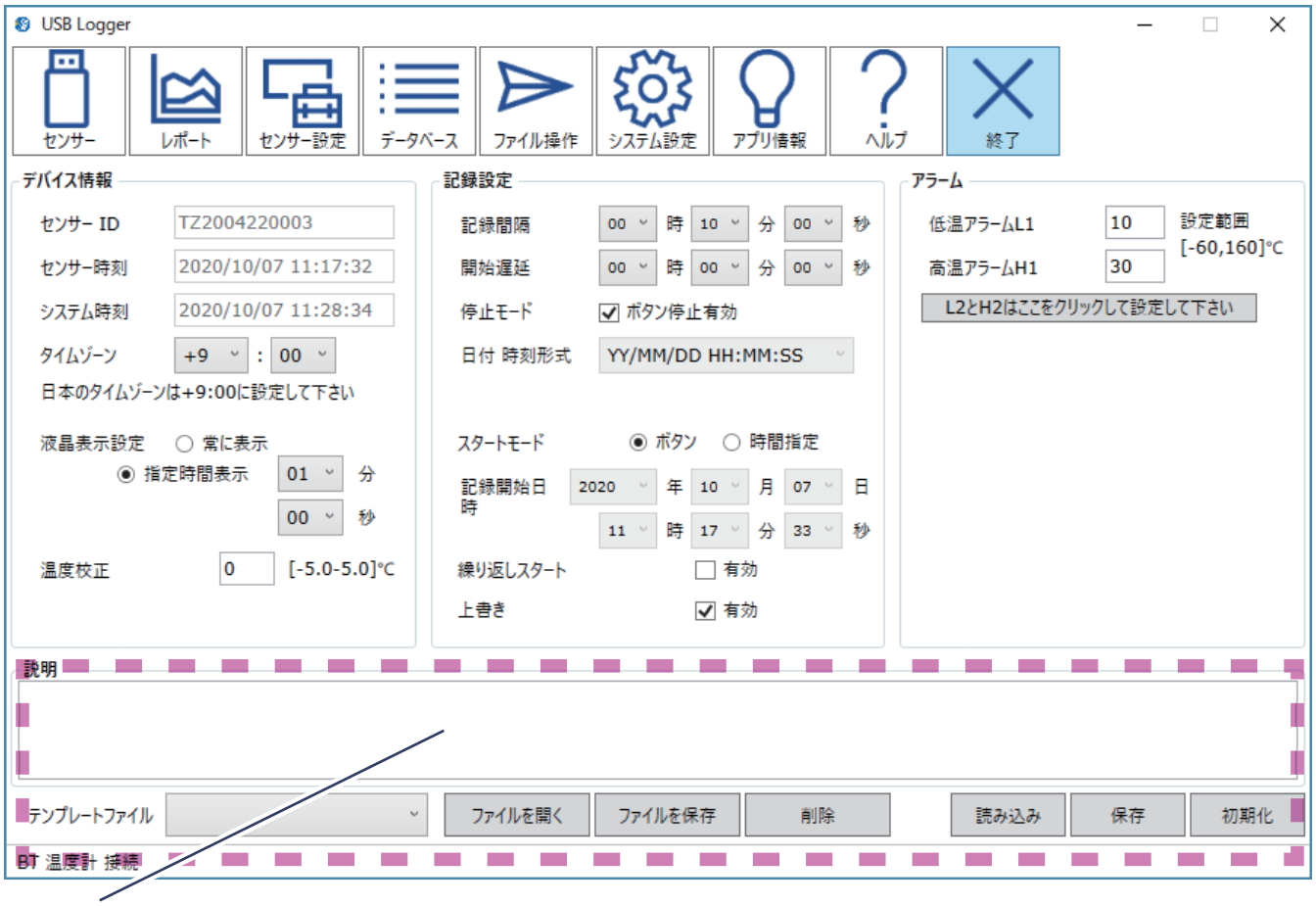
アラームは高湿、低湿共に 2 ポイントずつ設定できます。それぞれ H1,H2 が高湿、L1,L2 が低湿を表します。チェックボックスにマークを入れた項目が有効になります。

湿度：湿度条件の値を入力します。

アラームタイプ
単一：一度でも設定値を超えたらアラームを鳴らします。
累積：2 回以上設定値を超えたらアラームを鳴らします。

アラーム遅延
指定時間設定値を超えたらアラームを鳴らします。

3-3. 機能 / 3. センサー設定



説明

設定ファイルを保存する場合にコメントを付けることができます。

テンプレートファイル

PC に保存している設定ファイルを呼び出すことができます。

ファイルを開く：PC に保存している設定ファイルを開きます。
ファイルを保存：設定ファイルを PC に保存します。
削除：指定したセンサーの設定ファイルを削除します。

読み込み

センサーの設定を読み込みます。

保存

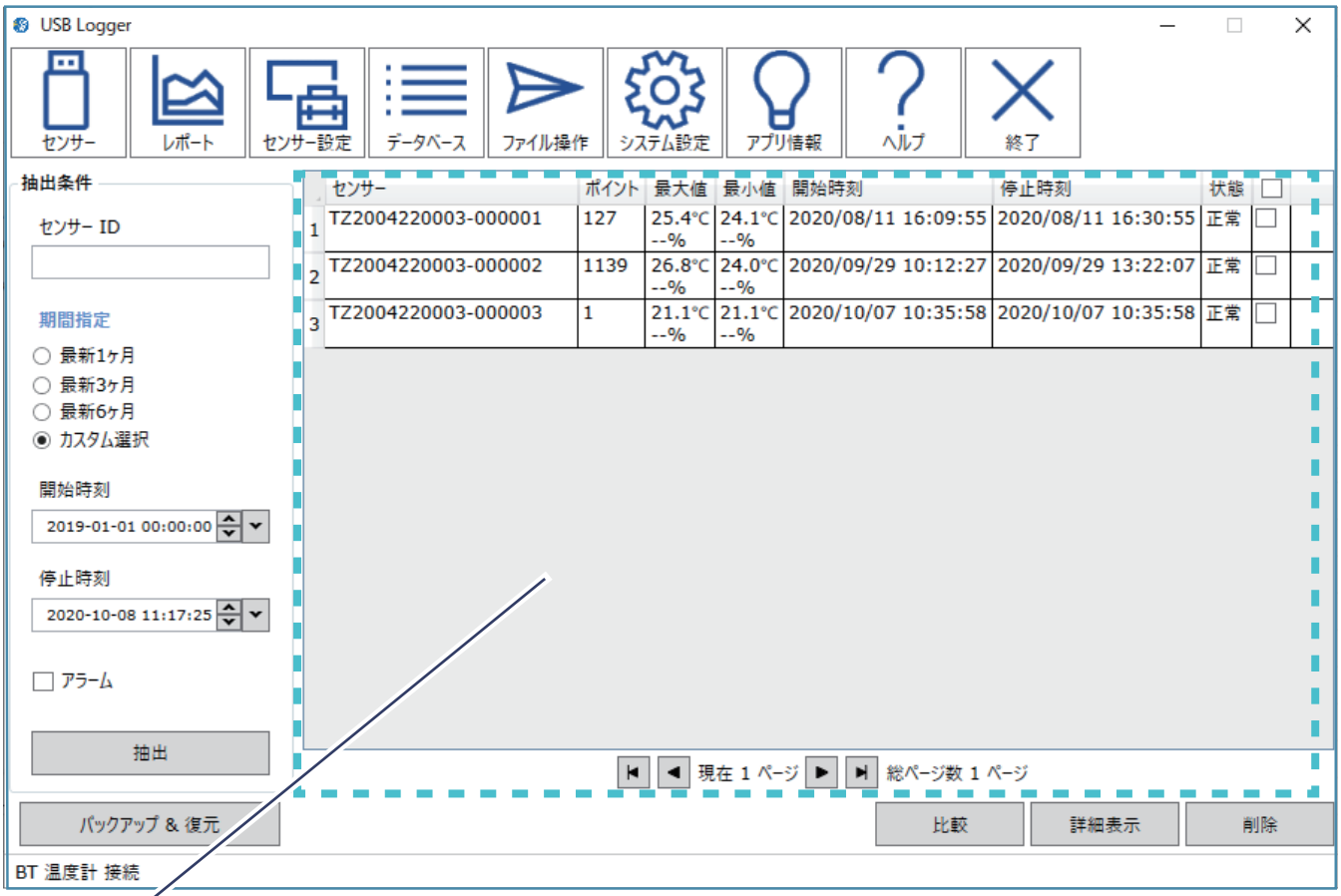
センサーに設定を保存します。

初期化

センサーの設定を工場出荷設定に戻します。

3-3. 機能 / 4. データベース

PC アプリに取り込まれた温度記録のリストです。比較や詳細情報の確認を行えます。



データ表示部

センサー：抽出したセンサーのシリアル No 及びファイル No を表示します。

ポイント：保存件数を表示します。

最大値 / 最小値：保存データ中の最大値 / 最小値を表示します。

開始時刻 / 終了時刻：記録開始 / 終了時刻を表示します。

状態：アラームの有無を表示します。

チェックボックス：選択したいデータベースにチェックを入れます。

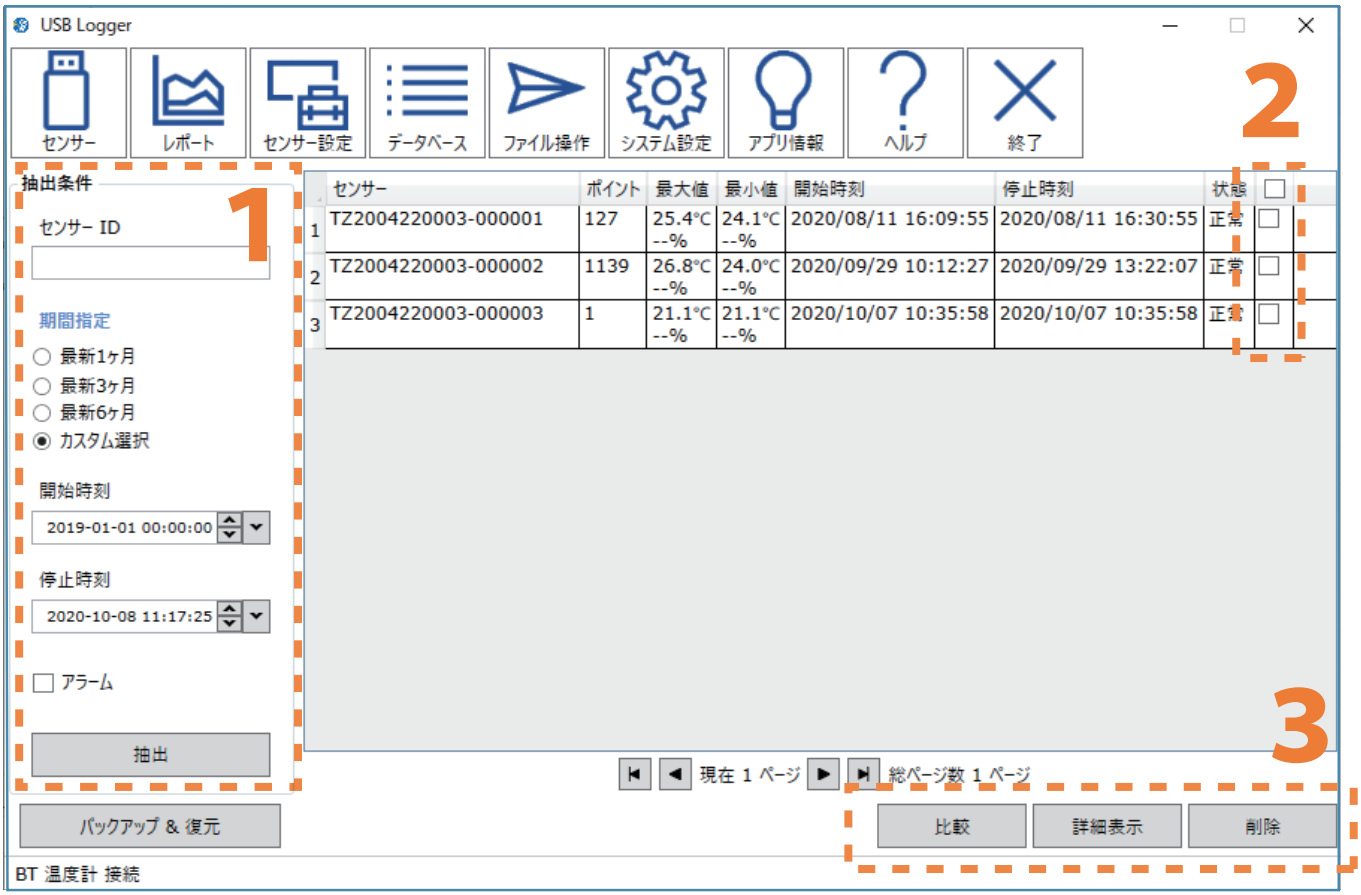
現在＊ページ：データベースが複数ページの場合、現在表示中のページ数を表示します。
矢印ボタンでページを指定します。

比較：チェックしたデータベースを比較表示します。（画面はレポート画面参照）

詳細表示：チェックしたデータベースをレポート画面に表示します。

削除：チェックしたデータベースを削除します。

3-3. 機能 / 4. データベース



抽出条件と操作方法

1.「抽出条件」欄で抽出するデータを絞り込む。

抽出条件
センサー ID：センサー ID からデータベースを抽出

期間指定：
最新 1 ヶ月⇒最新 1 ヶ月のデータベースを抽出　　最新 6 ヶ月⇒最新 6 ヶ月のデータベースを抽出
最新 3 ヶ月⇒最新 3 ヶ月のデータベースを抽出　　カスタム選択⇒指定期間のデータベースを抽出
アラーム⇒チェックするとアラーム履歴のあるデータベースを抽出

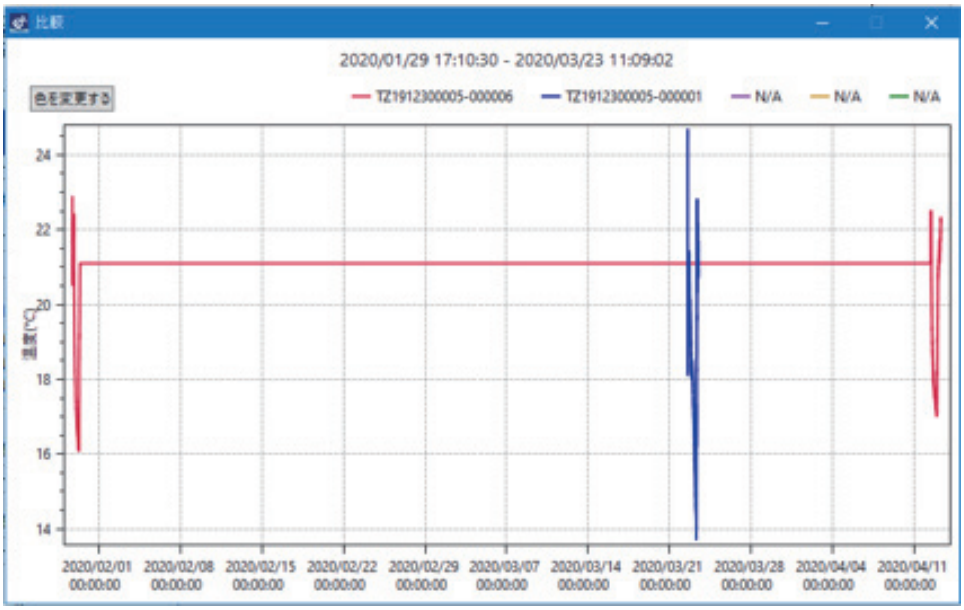
抽出：抽出条件に一致したデータベースを表示

2. 比較（または詳細を確認）したいデータをチェックボックスで選ぶ。

3.「比較」「詳細表示」「削除」いずれかのボタンを押して操作する。

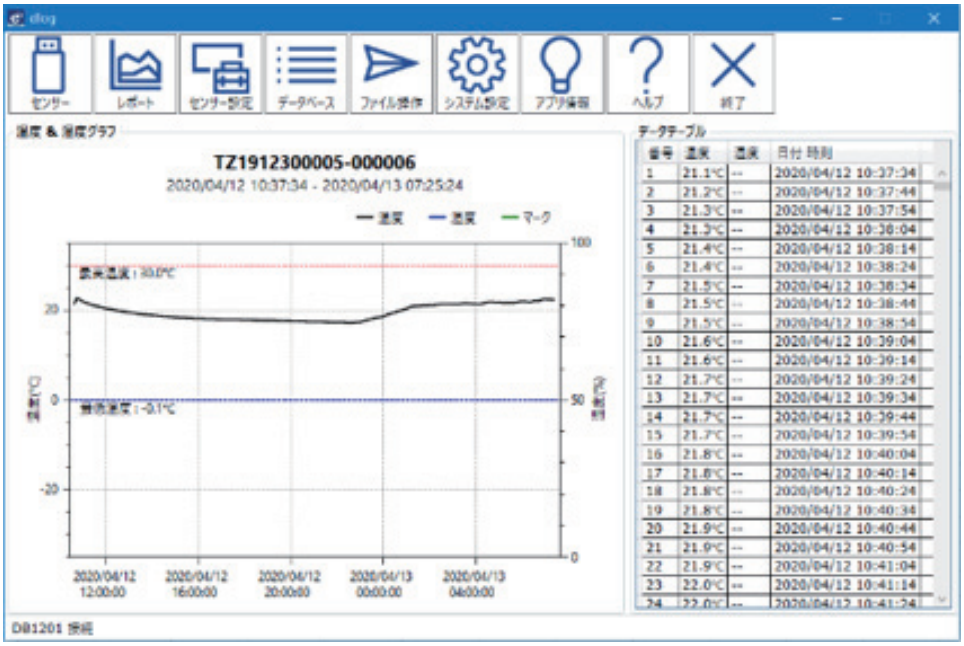
比較

選択したリストの比較グラフを表示します。マウスのスクロールホイールで拡大/縮小ができます。またクリックで詳細を表示します。



詳細表示

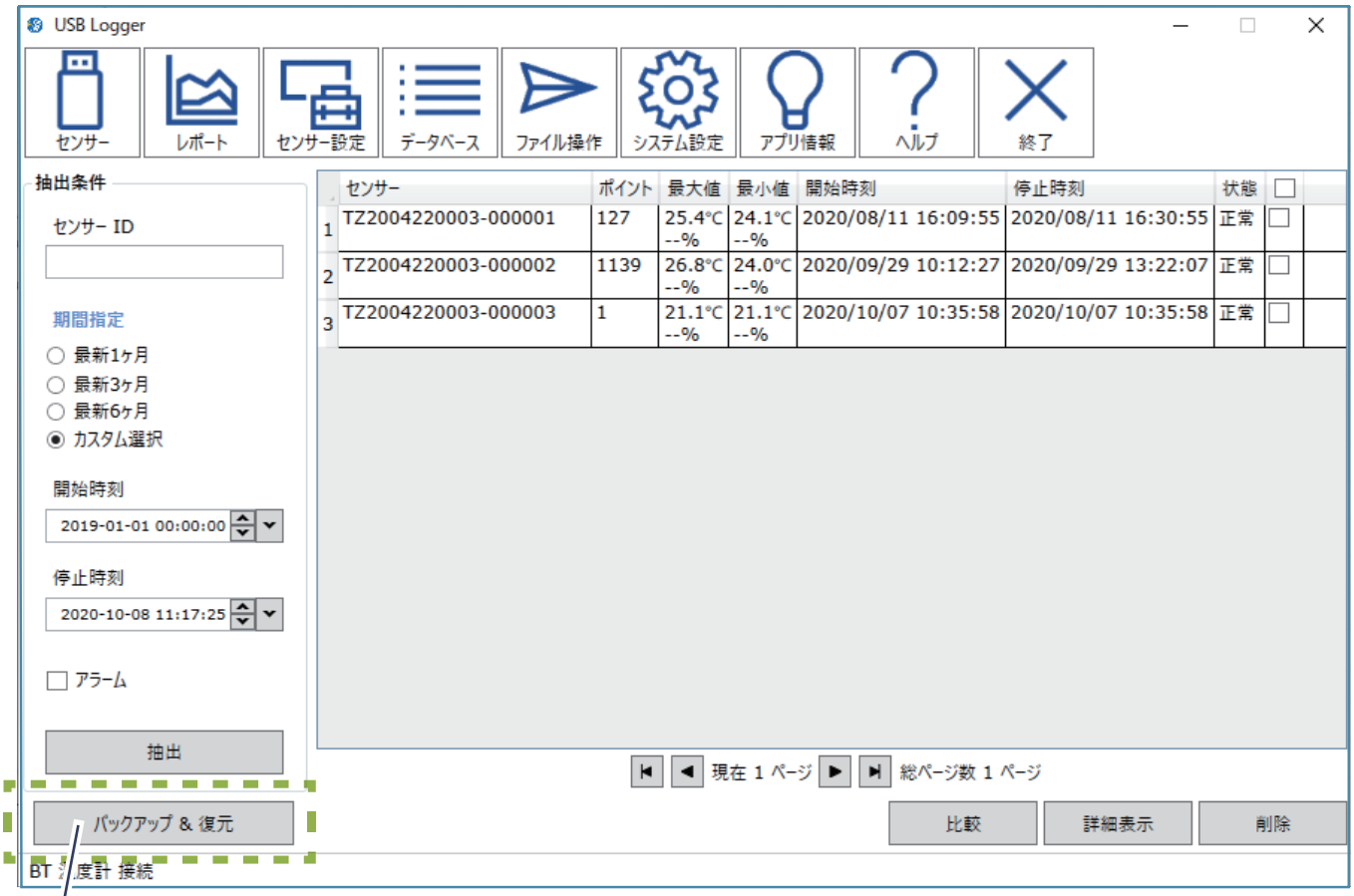
選択したリストの詳細情報を表示します。マウスのスクロールホイールで拡大/縮小ができます。またクリックで詳細を表示します。



削除

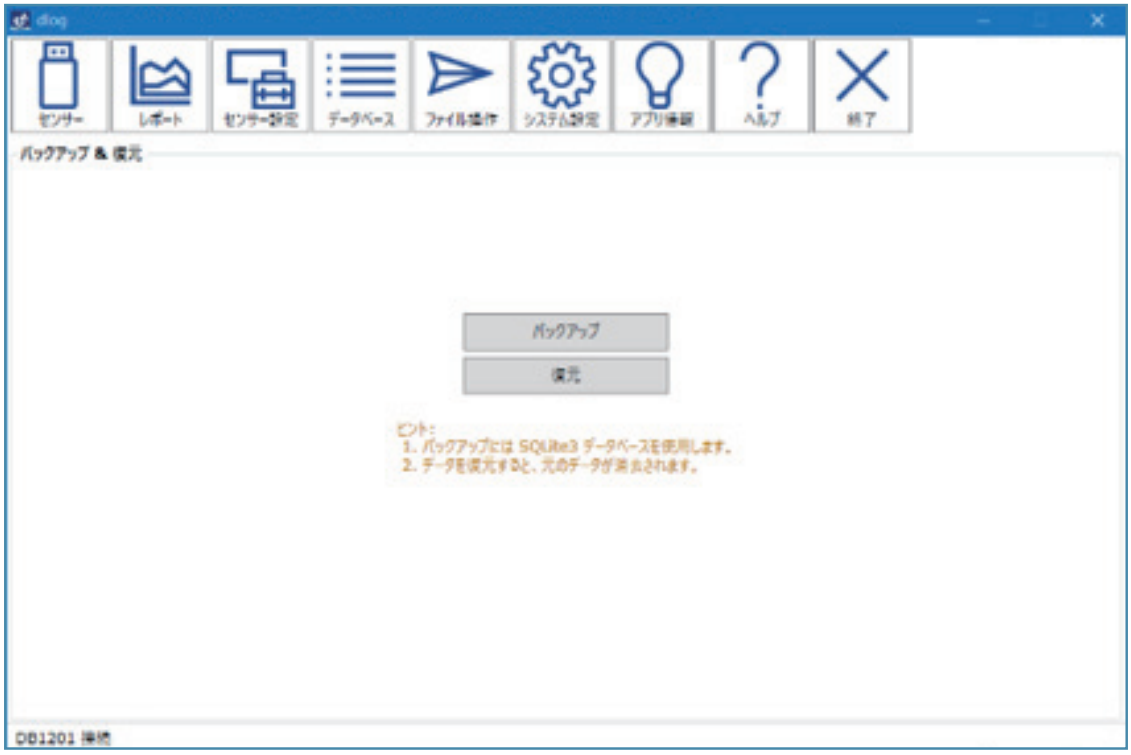
選択したリストを削除します。

3-3. 機能 / 4. データベース



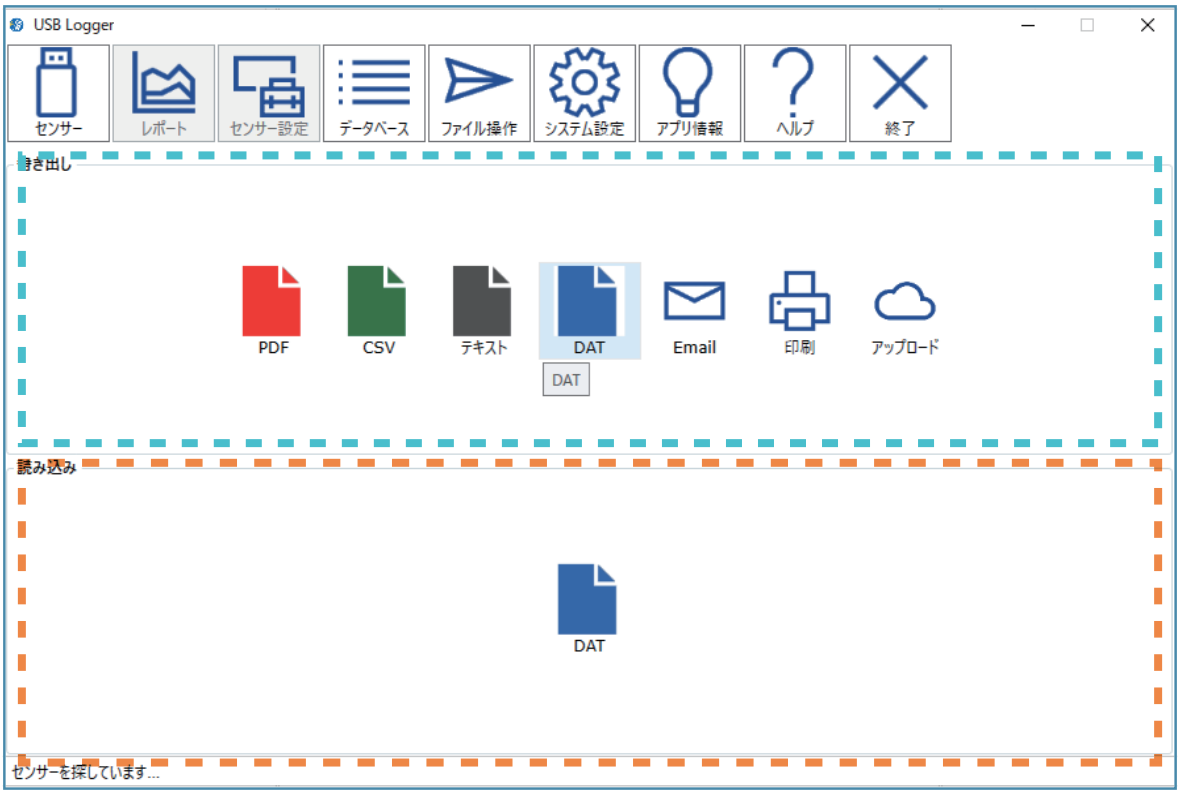
バックアップ＆復元

データベースを保存（ファイルに書き出し）または復元する操作が行えます。



3-3. 機能 / 5. ファイル操作

「レポート」または「データベース」機能で表示したデータを各種ファイルに書き出したり、取込んだりできます。



書き出し

1.「レポート」または「データベース」の画面にて、出力したいデータを表示する。

2.書き出したいファイル種類 または操作のアイコンをクリックする。

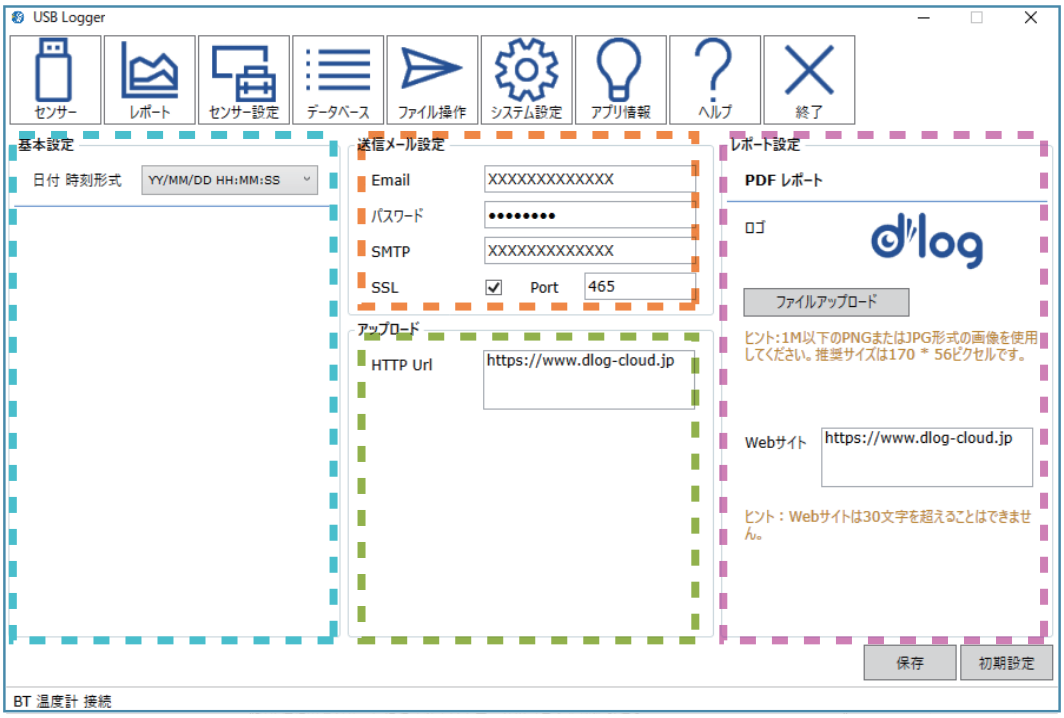
PDF：PDF ファイルの出力を行います。
CSV：CSV ファイルの出力を行います。
テキスト：テキストファイルの出力を行います。
DAT：DAT ファイルの出力を行います。
Email：
指定メールアドレス（システム設定参照）に PDFとCSVのデータを送信します。
印刷：PDFファイルの印刷を行います。
アップロード：dlogWeb にデータをアップロードします。

読み込み DAT ファイルの読み込みを行えます。

「ファイル操作」画面にて「読み込み」の「DAT」アイコンをクリックする。

3-3. 機能 / 6. システム設定

送信メールや PDF レポートなどの設定を行います。



基本設定　日付 時刻形式：YY/MM/DD HH:MM:SS

送信メール設定

mail：ファイル操作、Email 送信で使用するメールアドレスを設定します。
パスワード：
ファイル操作、Email 送信で使用するメールパスワードを設定します。
SMTP：ファイル操作、Email 送信で使用する SMTP を設定します。
SSL：
ファイル操作、Email 送信で使用する為の SSL 有無及びポート No. を設定します。

アップロード

HTTP Url：ファイル操作、アップロードで使用する Url を設定します。

レポート設定

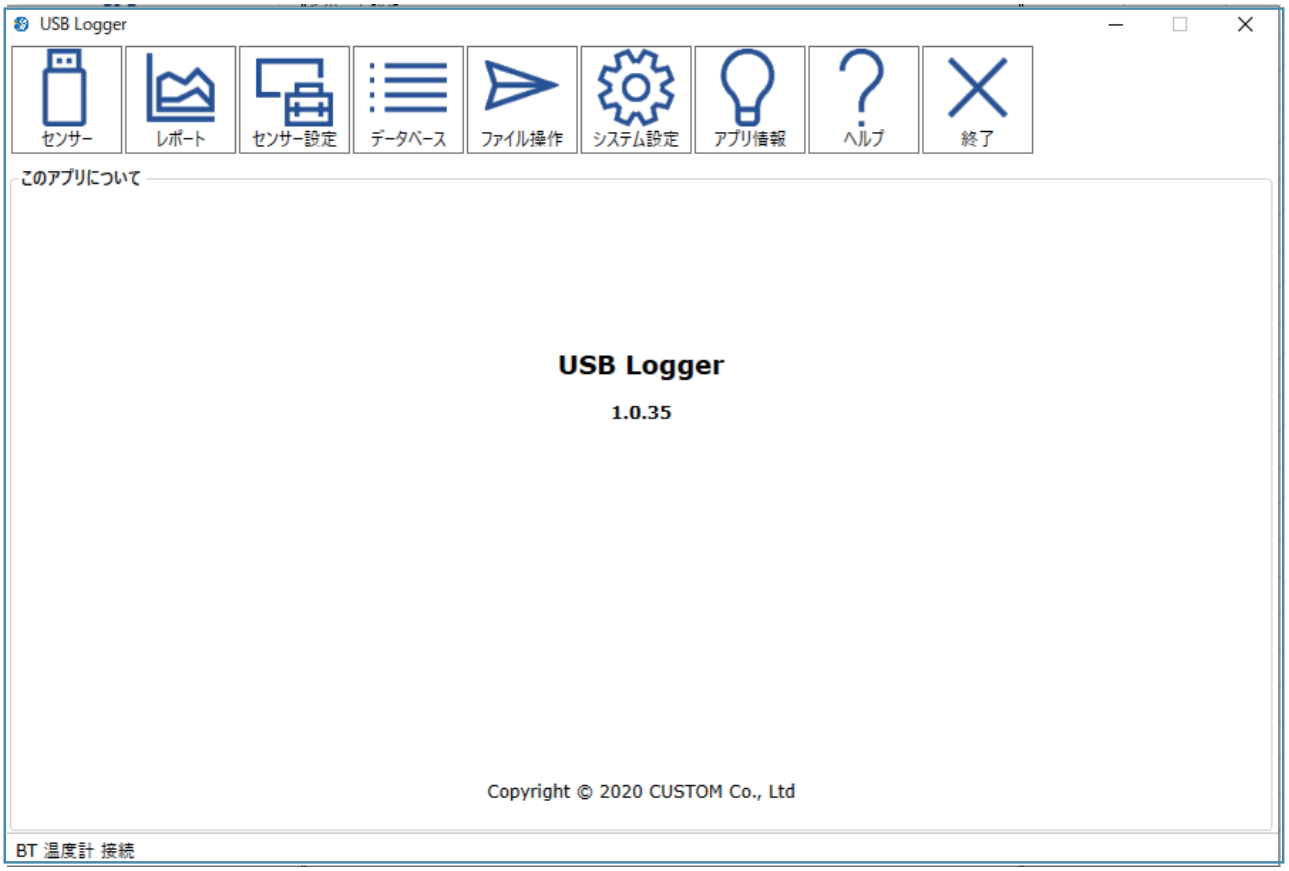
PDF レポートに表示するロゴや Web サイト情報を登録します。

ロゴ：PDF レポートに表示するロゴデータを設定します。
ファイルアップロード：ロゴをアップロードします。
Web サイト：PDF レポートに表示する Web サイト情報を設定します。

保存：全ての設定を保存します。
初期設定：全ての設定を初期設定に戻します。

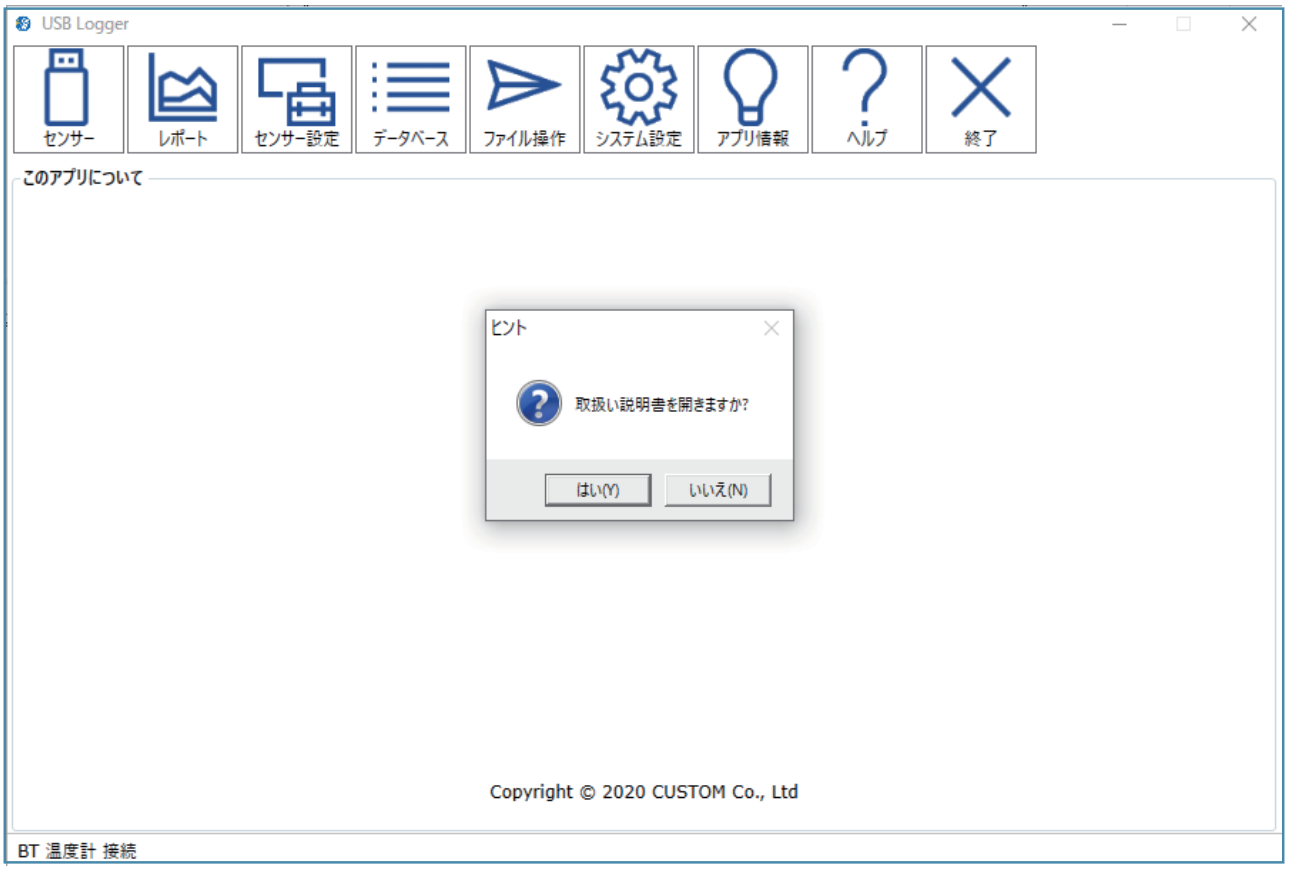
3-3. 機能 / 7. アプリ情報

アプリのバージョン情報を表示します。



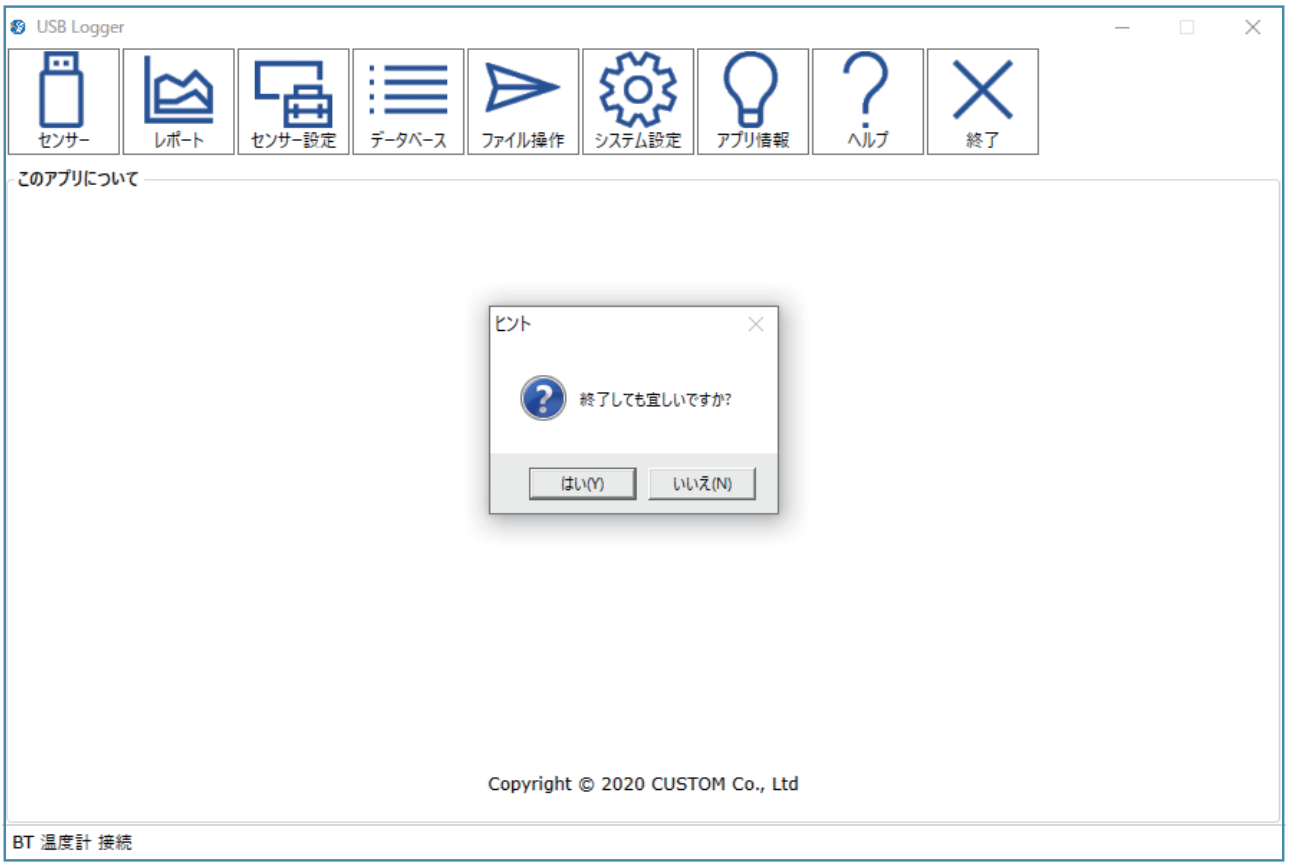
3-3. 機能 / 8. ヘルプ

PDF 版の取扱い説明書を表示します。



3-3. 機能 / 9. 終了

USB ロガーアプリを終了しランチャー画面に戻ります。



4. DLGW / DRGW ゲートウェイの設定

4-1. DLGW / DRGW 設定メニュー（簡易）

PC とゲートウェイを付属の USB ケーブルでつなぎ、「GW 設定」ボタンを押すと、ゲートウェイの種類に合わせた画面が表示されます。
ゲートウェイに対して各種設定を行う設定項目に合わせて操作ガイドも表示される

DLGW を接続した場合：「LoRa GW 設定」
DRGW を接続した場合：「RF GW 設定」

ゲートウェイが接続されている COM ポート番号を表示

ゲートウェイに設定されているパスワードを表示

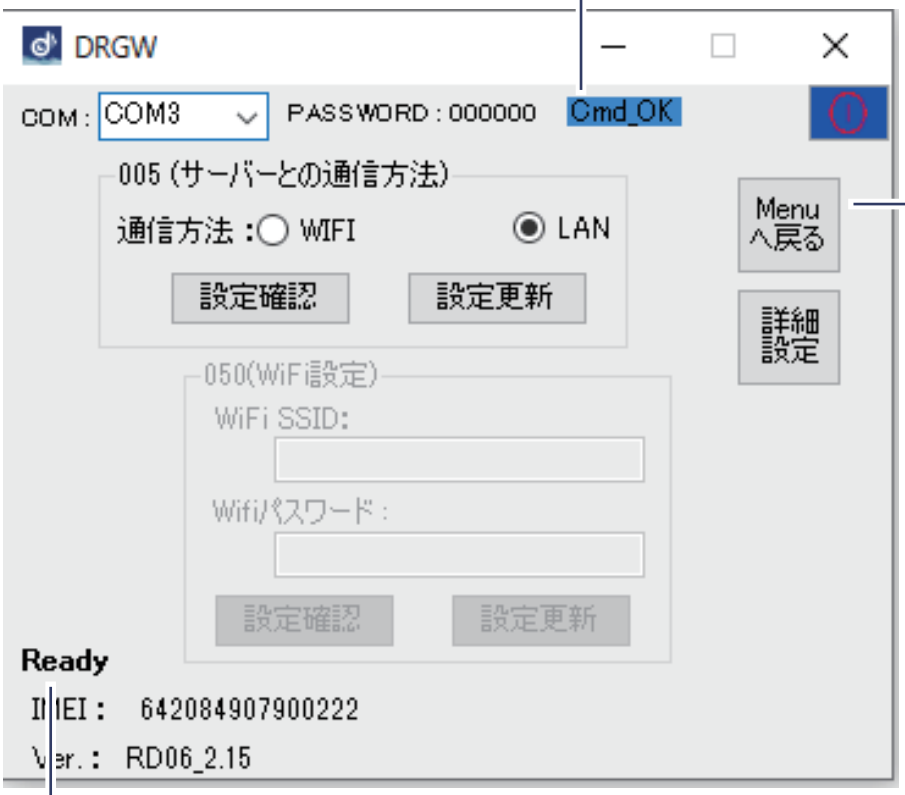
ゲートウェイとルータ間の通信方式を選択します。
WIFI：WIFI 接続を行う。引き続き、050（WiFi 設定）を行う
LAN：LAN 接続を行う。

WIFI を選択した時に使用します。
WiFi 名：ルータの SSID を入力する
WiFi パスワード：ルーターのパスワードを入力する
設定確認：ゲートウェイから設定情報を取得する（GW⇒アプリ）
設定更新：ゲートウェイに設定を保存する（アプリ⇒GW）

4. DLGW / DRGW ゲートウェイの設定

4-1. DLGW / DRGW 設定メニュー（簡易）

通信完了：PC とゲートウェイが USB ケーブル接続されている時に表示されます。また設定更新が正常に行われた場合も表示されます。
設定取得中：ゲートウェイの設定を取得中の際に表示されます。
全設定取得完：ゲートウェイの設定が取得できた時に表示されます。



Menu へ戻る：
メインメニューに戻る

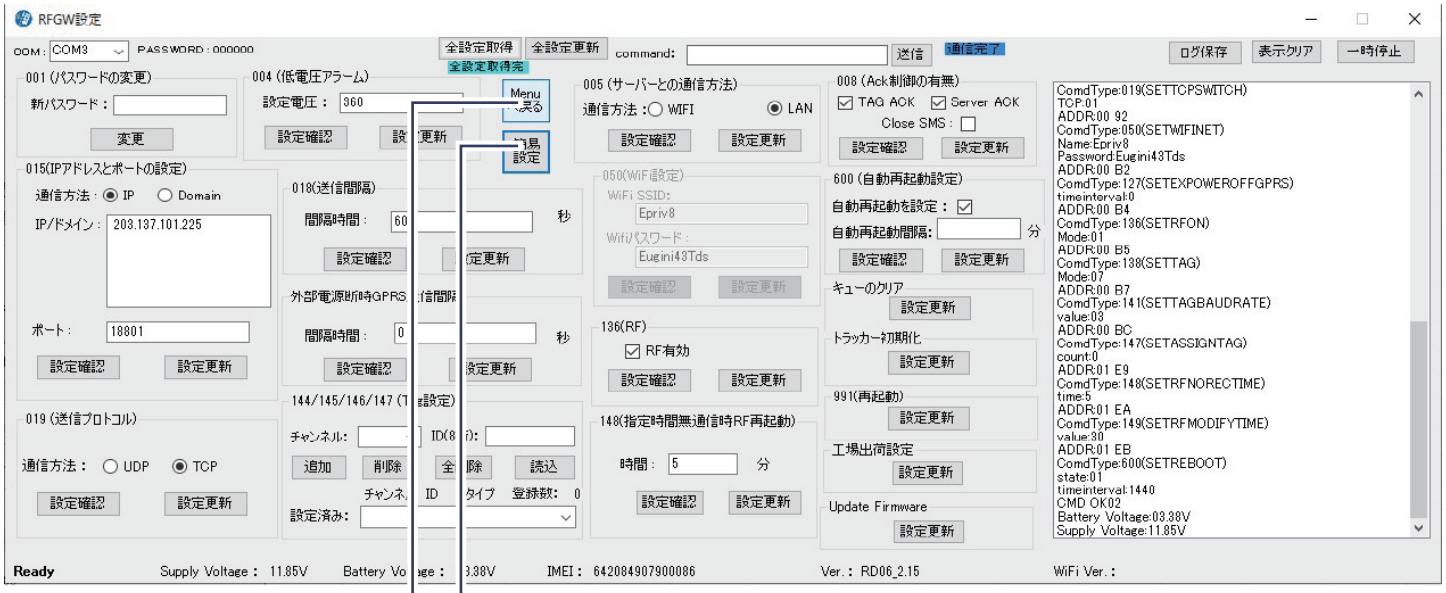
詳細設定：
設定メニュー（詳細)を開く

IMEI：ゲートウェイのシリアル番号を表示する
Ver：ゲートウェイのバージョンを表示する

4. DLGW / DRGW ゲートウェイの設定

4-1. DLGW / DRGW 設定メニュー（詳細）

ゲートウェイに対して各種設定を行うメンテナンスメニューです。
通常は使用しません。



Menu へ戻る：メインメニューに戻る

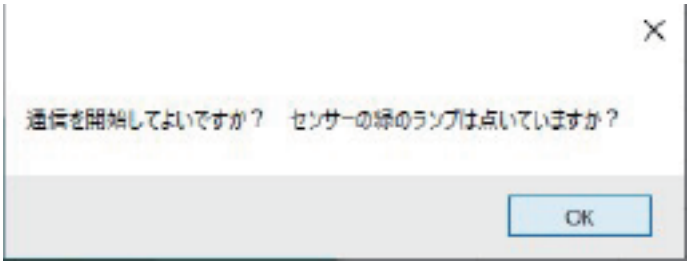
簡易設定：設定メニュー（簡易）に戻る

5. センサー設定

5-1. DL1201 / DL2101 センサー通信間隔設定

PC と LoRa センサーを専用 USB ケーブル（GW に付属）で接続しセンサー設定ボタンをクリックします。

センサーの緑 LED が点灯していることを確認して「OK」をクリックします。



5. センサー設定

5-1. DL1201 / DL2101 センサー設定

センサー接続済：PC と LoRa センサー間が USB ケーブル接続されている時に表示されます。

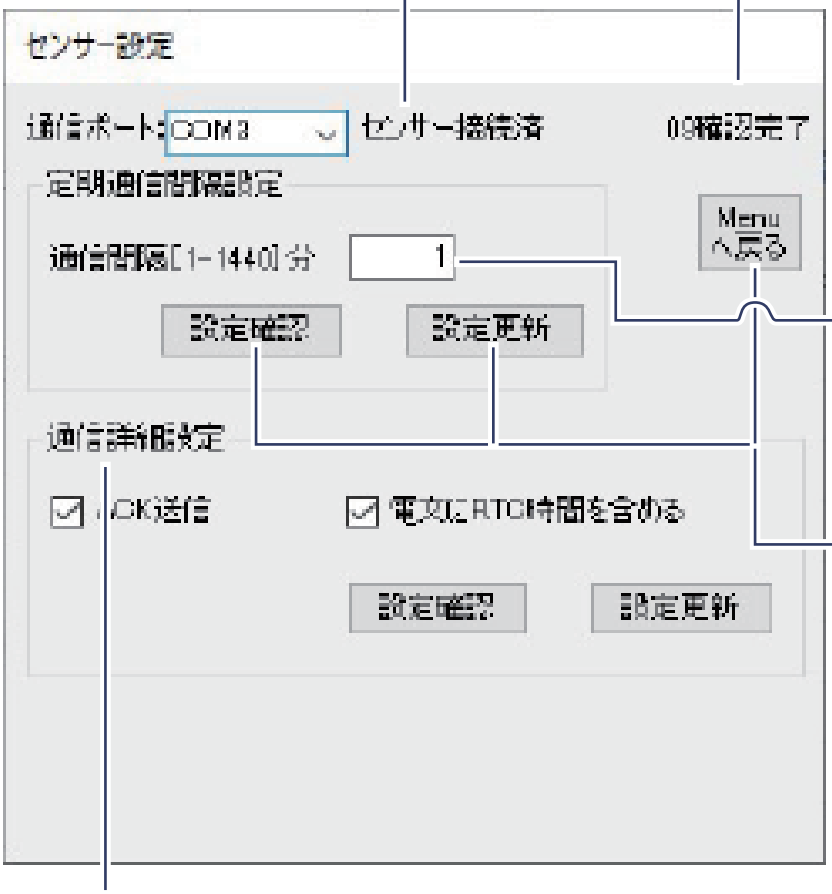
下記の処理が完了したことを表しています。

02 確認完了：
定期通信間隔設定の確認

02 設定完了：
定期通信間隔設定の設定

09 確認完了：
通信詳細設定の確認

09 設定完了：
通信詳細設定の設定



LoRa⇔GW 間の通信間隔を1分～ 1440 分の間で設定できます

設定確認：センサーの現在の設定を確認します
設定更新：センサーの設定を変更します
Menu へ戻る：設定を終了して Menu に戻ります

通常は変更しません
「ACK 送信」、「電文に RTC 時間を含める」の両方にチェックが入っています。

5. センサー設定

5-2. DR1201 / DR2101 センサー通信間隔設定

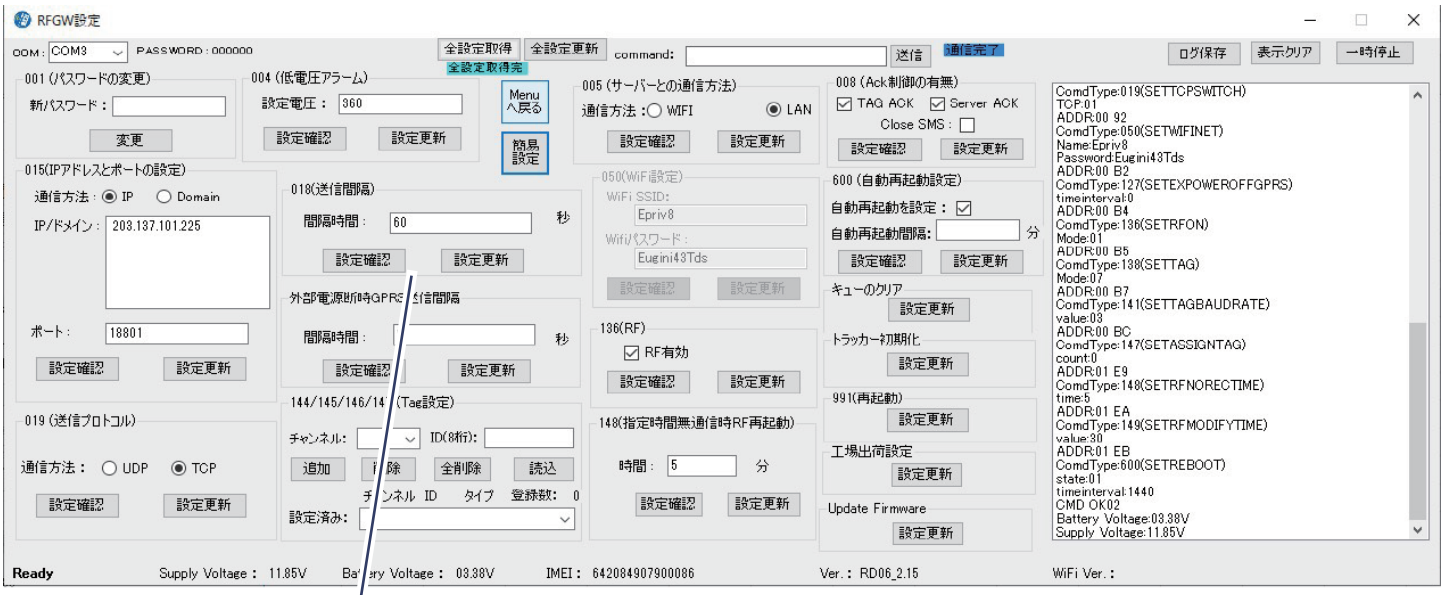
PC と DRGW（ゲートウェイ）を専用 USB ケーブル（GW に付属）で接続しセンサー設定ボタンをクリックします。

「詳細設定」を押します。

5. センサー設定

5-2. DR1201 / DR2101 センサー設定

「詳細設定」の画面が開いたら、「018（送信間隔）」の項目で通信間隔を変更できます。



RF⇔ゲートウェイ間の通信間隔を 60 秒（1分）～ 900 秒（15 分）の間で設定できます

設定確認：
ゲートウェイの現在の設定を確認

設定更新：
ゲートウェイの設定を変更

Menu へ戻る：
設定を終了して Menu に戻る